

1学期も早いもので、もう7月。まとめの月に入りました。子どもたちは、この3ヶ月、日々元気いっぱい様々な学習活動に取り組んでいます。今年度より実施の小中一貫教育では、年間8回実施予定の6年生の中学校登校が始まっています。各個人で家から直接長栄中学校への登校。中学校での授業体験。また、中学校から本校へ定期的に来ていただいている小中一貫教育コーディネーターからは、6年生の英語の授業を実施していただいたり、低学年からの小学校の授業の取組みの参観等、両校教員の研修を深め、小中9年間を見据えた授業づくりや、生活の決まり事等、学齢に応じて系統的で一貫性のあるものとなるよう推進しています。今後とも、地域・家庭・学校が一体となって、取り組んでいきますよう、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

インターネット安全利用教室



6月17日(月)、NTTドコモと布施警察の方に来ていただき、4年生～6年生を対象に「インターネット・スマホの安全教室」を実施しました。主に、「SNSの利用」と「コミュニケーションアプリの使用」に関わるトラブルを映像で見せていただきました。SNSに安易に「自分の写真」や「自分の行動予定」等、投稿することで個人情報を広めてしまう恐れがあることに気づき、身近なところにもトラブルの原因となることが潜んでいることを学びました。終わりに、布施警察の方が、「便利であるからこそ、使い方についてはおうちの人としっかり確認することが大切です。」と、締めくくられました。

1年生「めだかっこ」との交流会



6月20日(木)、1年生は地域の福祉委員会が主催する子育て支援教室、「めだかっこ教室」の子どもたちと、交流会を行いました。1年生の子どもたちは、運動会でのダンス、パプリカを元気いっぱい発表しました。続いて「大きな栗の木の下で」・「どんぐりころころ」では、踊りの見本を見せたり、自分たちで司会をすべて行ったりと大活躍でした。「めだかっこ」の幼い子どもたちも大喜び!「かもつれっしや」のゲームでは、「めだかっこ」の子どもたちに優しく声をかけ、手をつなぎ一緒に楽しむ姿に、お兄さん・お姉さんとしての自覚や新たな成長が感じられました。

6年生ミニバスの試合



市体研主催のミニバスの試合が始まっています。6月25日(火)に1回戦が行われ、本校は弥刀小学校と対戦しました。6年生の男子・女子ともにチーム一丸となり健闘しました。見学していた5年生も含めて、全員がひとつになった力いっぱいの声援、とても素晴らしかったです。

今年度より、2回戦からは東大阪アリーナでの中央大会が生まれ、男子が7月26日(金)に英田北小学校と対戦することとなりました。試合開始予定時刻は午前10時となっています。

6年生お手紙教室

6月27日(木)、長堂郵便局の局長さんより、6年生が「手紙の書き方教室」の授業を受けました。「メールやLINEでは300年後にもその内容は残るのだろうか?」という問いかけから始まり、豊臣秀吉や坂本龍馬の自筆

の手紙の写しを見せてもらった子どもたち。「自分たちの書く手紙も未来に残るかもしれない」という期待に胸をわくわくさせながら、手紙文化に興味をもちました。そして、葉書の宛名や「気持ちを伝えるための裏面の書き方」等を丁寧に教えていただいた後、大切な人に宛てた暑中見舞いを書きました。一言一句をいつもより丁寧に書こうとする姿は真剣そのものでした。葉書が遠くの人と人のつながりをつくるものであることを実感し、手紙文化の大切さが学べた有意義な時間となりました。

プール学習頑張っています!

低学年は、水慣れ・けのび・ビート板を使っのバタ足。中学年は、面かぶりクロール及び息継ぎ有りのクロール。高学年は、ひとかきひと蹴りの平泳ぎを中心に頑張っています。

